

天久鷹央の推理カルテ

すべての可能性を検討して、
最後に残ったものが真実だ。

天医会総合病院の統括診断部。ここにはさまざまな謎や事件が舞いこんでくる。河童を見たという小学生、コーラに毒を混ぜられたと主張するトラック運転手。謎の裏に隠れた真実、そしてその下に埋もれている病とは――

今回紹介する作品は知念実希人氏の『天久鷹央の推理カルテ』シリーズ。天医会総合病院統括診断部の二人の医師、天久鷹央と小鳥遊優が病院内外で起こるさまざまな謎や事件を解決していく推理小説である。

この作品の特徴はまず、病とエピソードの関連性にある。特に、診断専門の部局である統括診断部という舞台設定を活かして外科や精神科など多様な分野の病が登場するところには、作品の世界の広さを見てとることができる。さらに、医療に関する描写には真に迫っているものがあり、説明も非常にわかりやすい。自身も医師である作者のキャリアが存分に活かされている。

もう1つの特徴は、医学という堅い題材を扱っていながらも、読みやすさが失われていない作風だ。そこにはキャラクターたちの力がある。自由奔放で変わり者だが、膨大な知識と超人的な知能に基づいた最高の診断能力を持つ女医の天久鷹央と、お人好しな性格が災いして毎日のように振りまわされてしまっている部下の小鳥遊優。これらのキャラクターたちの親しみやすさと軽妙なやり取りが読者に親近感を与えている。そのため、医学に対して読者が感じるハードルがうまく下げられているだけではなく、コメディーとして楽しむこともでき、話のテンポも軽快だ。

医学を扱ったミステリーに重そう、読みにくいというイメージを持っている人にもこのシリーズをぜひとも読んでほしい。生き生きとしたキャラクターたちの織り成す世界がそのイメージを払拭してくれるはずだ。そして、非常にリアリティのある医療の世界を体感しつつ、作者が創り上げる魅力的な世界観に引き込まれていくことだろう。

Information



天久鷹央の推理カルテ

¥550

作者：知念実希人



天久鷹央の推理カルテII
ファントムの病棟

¥590

出版社：新潮社



天久鷹央の推理カルテIII
密室のパラノイア

¥590

※表示価格は税別です。



スフィアの死天使
天久鷹央の事件カルテ

¥670